

昭和五十七年二月十九日

十七一ABC D

## トヨタ、カリーナワゴンサーフを新発売

トヨタ自動車工業㈱、トヨタ自動車販売㈱は、カリーナシリーズにワゴンタイプの「カリーナサーフ」二車型を追加し、二月十九日より全国一斉に発売する。

カリーナサーフの主な特長は次のとおりである。

### (1) スポーティな外観

- ・クーペタイプの精悍なフロントグリル、サイドビューを引き締めるサイドプロテクションモールとブラックアウトしたドアサッジ、大型の衝撃吸収式ウレタンバンパーの採用などにより、スポーティかつシャープな外観とした。



カリーナ サーフ (E-SA60G-AWMSS) '82.2  
185 / 70HR13タイヤと13インチアルミホイールはセットでオプション

## (2) ハレーザー1S Vエンジンの搭載

・軽量コンパクトで高性能、低燃費のハレーザー1S Vを搭載。  
ハレーザー1S Vは、最高出力一〇〇馬力（五、四〇〇回転／分）、  
最大トルク一五・五・五 kg·m（一三、四〇〇回転／分）という高い動力性能  
と、一〇モード燃費一二・五 Km/l（運輸省審査値、五速マニュアル  
トランスマッシュョン車）という優れた燃費性能を両立させた四氣  
筒、八三二cc、OH Cエンジンである。

## (3) 豪華な内装とユーティリティースペースの確保

- ・フロントからバックドアトリムまで、全てツートンでフルトリム化  
し、豪華で明るい室内を実現した。
- ・後席はセダンの居住性を確保するとともに、分割可倒式シートの  
採用により、室内スペースを自由に使用出来るようにした。
- なお、カリーナサーフの当面の月販目標は五〇〇台を見込んでいる。  
カリーナサーフの価格、主要諸元は別紙のとおりである。

以上

(スペアタイヤ・標準工具一式付 単位：千円)

型式	トランスミッション	東京	名古屋	大阪
E-SA60G-AWPSS	オーバードライブ付 五速マニュアル フロアシフト	一、四一四	一、三四〇九	一、三四一四
E-SA60G-AWMSS	オーバードライブ付 四速オートマチック フロアシフト	一、三四四五	一、三四四五	一、三四四五

## ◎ カリーナサーフ主要諸元表

ミッションタイプ	5速マニュアル フロアシフト	オーバードライブ付 4速オートマチック フロアシフト
車両型式	E-SA60G -AWMSS	E-SA60G -AWPSS
全長	4,470	
全幅	1,650	
全高	1,400	
ホイールベース	2,500	
トレッド(前)	1,375	
" (後)	1,350	
最低地上高	155	
室内長	1,785	
室内幅	1,380	
室内高	1,135	
・車両重量・定員		
車両重量 kg	1,035	1,055
車両総重量 kg	1,310	1,330
乗車定員人	5	
・性能		
登坂能力 tanθ	0.51	
最小回転半径 m	5.0 (車体5.5)	
燃費率 km/L	2.00 (60km/h定地走行(運輸省届出値))	1.85
km/L	1.25 (10モード走行(運輸省審査値))	1.05
・エンジン		
型式	1S-U	
内径 × 行程 mm	80.5 × 90.0	
総排気量 cc	1,832	
圧縮比	9.0	
最大出力 ps/r.p.m	100 / 5,400	
最大トルク kg·m/r.p.m	15.5 / 3,400	
燃料供給装置	キャブレター(ツーバレルシングル)	
使用燃量・使用タンク容量 L	ガソリン・61	
・動力伝達装置		
変速比 第1速	3.587	2.450
" 第2速	2.022	1.450
" 第3速	1.384	1.000
" 第4速	1.000	0.689
" 第5速	0.861	
" 後退	3.484	2.222
最終減速比	3.727	3.909
・走行・制動装置		
ステアリング形式・歯車比	ラック&ピニオン ∞	
主ブレーキ形式(前)	ディスク	
" (後)	リーディングトレーリング	
サスペンション(前)	マクファーソンストラット式コイルスプリング	
" (後)	ラテラルロッド付4リンク式コイルスプリング	
タイヤ(前・後)	165 SR 13	

道路運送車両法による新型車届出書数值  
 ●燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、この条件(気象、道路、車両、運転、整備などの状況)が異なってきますので、それに応じて燃料消費率が異なってきます。  
 ●回転数感応型パワーステアリングをオプションの場合、車両重量が10kg増加します。